

広報

もりまち

6

月号

No.714

平成28年
Morimachi
Town Information
2016



《特集》

内陸フロンティアと企業誘致…2

平成27年度まちの財政状況…4

《注目記事》

私たちが歌い届けます「夢 未来 森町」…12

森の仲間たち…18

《今月の表紙》

白熱展開!野球少年たちの熱き闘い

5月8日、森町営グラウンドで第44回少年野球森町大会が開幕し、14、15日を合わせた3日間で、県西部の24チームが熱戦を繰り広げました。地元森町からは宮園スポーツ少年団、飯田青葉少年野球クラブ、森少年野球クラブが参加し、保護者らの声援を受けて懸命に白球を追いかけました。

1点を争う展開にホームベースめがけて懸命に走塁する森少年野球クラブ(森町営グラウンドで)

選ばれる森町に！ 内陸フロンティアと企業誘致



新東名高速道路を活用して、災害に強い町づくりと経済成長を両立させる内陸フロンティア構想（写真は森地区の南町付近）



旧中央体育館の跡地に、5月20日に竣工したヤマハモーターエレクトロニクス株の新工場。同社の第3工場として本格稼働の予定。



本年4月に稼働した(株)宮下製作所の天宮工場。ウエザーストリップやフューエルホースなど、自動車用品(ゴム製品)の製造および加工を手掛ける。

内陸フロンティアに

おける企業誘致

近年、地震や津波などの大規模災害に対する安全・安心への住民ニーズが増加しており、企業においても内陸部への移転ニーズが高まっています。このことから、静岡県では南海トラフ地震に備えた

雇用を生み出し、まちに新たな活力をもたらす「企業誘致」。平成26年10月、静岡県が進める「内陸フロンティア推進区域」に指定された森町は、防災・減災と地域成長を両立させた活力ある地域づくりの一環として積極的な企業誘致を行っています。

「内陸フロンティア構想」を推進し、新東名高速道路を活かした災害に強く、新産業誘致などで経済成長を目指す地域づくりを目指しています。森町では、①遠州森町PA周辺、②森掛川IC周辺、③中川下工業専用地域周辺の3地区が「ふじのくに防災・



ヤマハモーターエレクトロニクス(株)新工場竣工式でテープカットを行う関係者たち

中川下工業専用地域の

基盤整備

地域成長モデル特区」に指定されました。この地区では、緊急輸送路や観光ルートとしての道路整備、商業店舗や6次産業化施設の立地誘導のほか、内陸部への企業移転の受け皿づくりを進めています。

中川下工業専用地域は、新東名「遠州森町スマートIC」と東名「袋井IC」の中間に位置しており、内陸フロンティア推進区域に指定され、内陸部への企業移転の受け皿として期待されています。今年度は、団地拡張と基盤強化を目的として工業団地内を分断している磐田用水に

進出企業に聞く「森町に進出した理由」

今回の進出理由について
企業トップのお二人からお
話を伺いました。

Q1 御社の事業内容と強みは

ヤマハ発動機(株)の電装部品の開発・製造をしています。ヤマハ発動機(株)との共同開発と海外8拠点でのモノ創りを通じ、「ヤマハブランド」の担い手としての誇りを持って仕事をしています。また技術陣が若く活力があります。

Q2 新工場建設と森町に工場を集約した決め手は?

高品質の製品を作るため、また、コスト削減のため、製品を一貫して作れるように工場の集約をしたと考えていました。第1工場の隣の旧中央体育館跡地が使用できることとなり、森町の地に集約を決めました。

Q3 町民の皆様へ一言どうぞ

ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、そんな時は遠慮なく声をかけてください。一緒に弊社が森町のシンボルとなれるよう育てていきたいと思っています。

Q1 御社の事業内容と強みは

主に豊田合成(株)森町工場を取引先として、自動車ゴム部品などの加工をしています。長年培った加工ノウハウの蓄積が強みです。ものづくりに関して加工治具の改善でいいものを作っていきたいと思っています。

Q2 天宮工場新設など事業拡大の決め手は?

主な取引先である豊田合成(株)森町工場の近くに工場を作りたいと以前から考えていました。天宮にちょうどいい物件が見つかり即決しました。補助金制度があることは大変助かりますし、新東名IC、スマートICが本社がある愛知県との往来に便利です。

Q3 町民の皆様へ一言どうぞ

森町が発展するよう微力ながら力を合わせていきたいと思っています。これからもよろしく願います。

補助金による企業支援

橋梁を架設し、東名・新東名へのアクセス向上を図ります。

① ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社

ヤマハ発動機グループの中核企業として、森町に本社を置く同社は、大須賀工場を森町内に集約するため、旧中央体育館跡地に新工場を建設しました。業務開始は9月頃を予定しています。

② 株式会社 宮下製作所

愛知県岩倉市に本社を置き、自動車部品の製造・加工を手掛ける同社は、豊田合成(株)を主な取引先とし、森町工場・袋井工場に加え、遊休工場を利用し、新たに天宮工場を稼働しました。

● 選ばれる森町に

環境、インフラ、地域性、そして『人』。今、誘致を目指す自治体には「まちの総合力」が問われています。インフラの充実、企業に対する優遇制度だけでなく、地域住民の皆さんの企業誘致に対するご支援など、引き続き行政と住民の皆さんと一体になって取り組んでいくことが重要です。

町では、平成27年策定の「森町まち・ひと・しごと総合戦略」で、平成31年までに町内事業所従業員数を7千人から8千人、新たな企業立地件数を3件と明確な目標を掲げています。新たな企業進出は、町の財源確保や人口減少対策となる「働く場の確保対策」につながるため、町では今後も積極的な企業誘致を進めます。

■ 問い合わせ先

役場企画財政課内陸フロントエリア推進係 ☎85-6305

森町工場から世界へ 良質な製品を届けたい!

ヤマハモーターエレクトロニクス(株)
代表取締役社長 五條 健利さん

幅広い視野 豊かな人間性!

(株)宮下製作所
代表取締役社長 宮下 進さん



平成27年度 まちの財政状況



平成27年度（平成28年3月末現在）の森町の財政状況（予算執行状況）をお知らせします。町民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県から交付されたお金がどのように使われているのかご覧ください。

なお、町の会計は、5月末までの収入支出整理期間があるため、公表する金額は、平成27年度の決算額とは異なります。

■ 問い合わせ先 役場企画財政課財政係 ☎85-6306

一般会計予算の収支状況

予算額

92億3,038万円

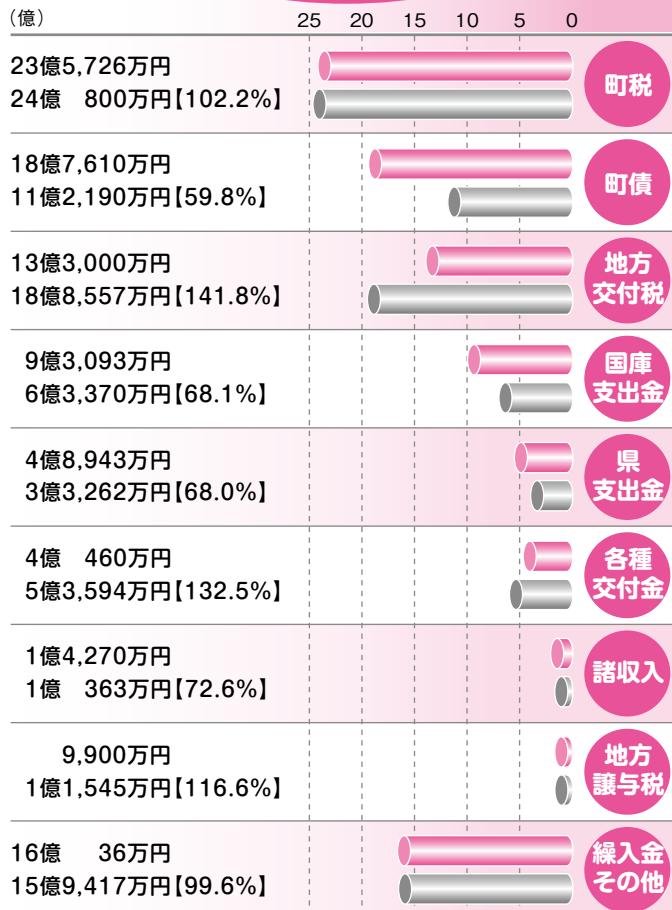
収入済額

87億3,098万円

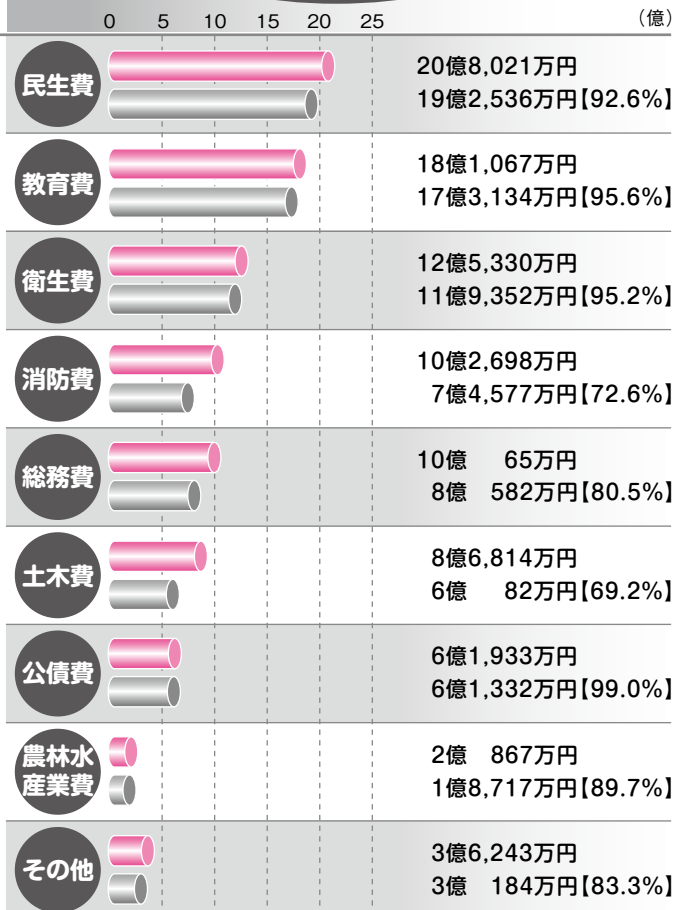
支出済額

81億496万円

歳入



歳出



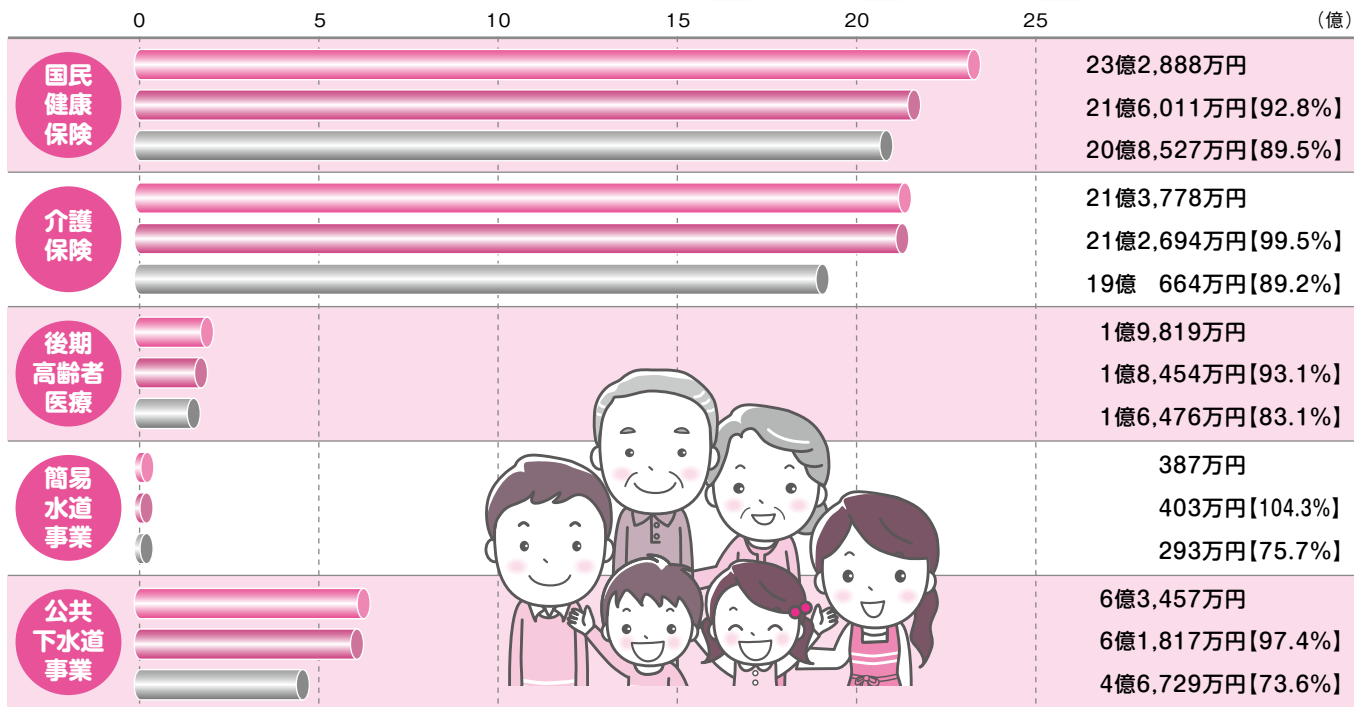
予算額、収入・支出済額には、平成26年度から繰越した分を含んでいます。

■ 予算額 ■ 収入済額（歳入）・支出済額（歳出） 【 】 執行率

特別会計予算の執行状況

特定の事業のために一般会計と区別して使われる会計です

予算額 収入済額 支出済額 【 】執行率 (億)



会計別積立金残高

町が財源調整や各種事業のために積立をしている額

会計名	積立金残高
一般会計	28億4,221万円
国保特別会計	1億2,906万円
介護保険特別会計	14万円
簡易水道特別会計	1,697万円

町債現在高の状況

一般会計分

町が各種事業のために借入れし、返済している額

未償還現在高	78億950万円
教育・福祉施設等整備事業債	16億860万円
一般単独事業債	10億4,061万円
辺地対策事業債	2億5,363万円
公営住宅建設事業債	1億7,897万円
災害復旧債	4,309万円
厚生福祉施設整備事業債	478万円
臨時財政対策債(※)	39億2,301万円
その他	7億5,681万円

(※)臨時財政対策債は、返済額が全て交付税で賄われる特別な地方債です。

公営企業会計予算の執行状況

町が公共の利益を目的に経営する企業会計です

区分	予算額	執行額
収益的		
事業収益	3億3,496万円	3億3,369万円
事業費用	3億1,669万円	3億868万円
資本的		
資本的収入	2億1,239万円	1億6,543万円
資本的支出	3億79万円	2億4,603万円

■病院事業会計

区分	予算額	執行額
収益的		
事業収益	28億5,757万円	27億9,021万円
事業費用	30億7,607万円	29億5,732万円
資本的		
資本的収入	2億3,194万円	2億1,344万円
資本的支出	3億5,616万円	3億3,931万円

第24回

参議院議員通常選挙

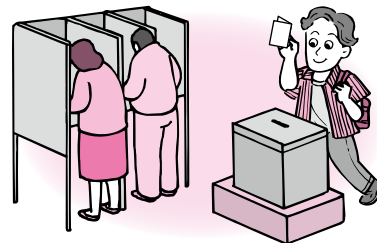
選挙権年齢が18歳からに!!

参議院静岡県選出議員選挙
参議院比例代表選出議員選挙

7月10日(日)は、自分の意思を国政に反映させるための大切な参議院議員選挙の投票日です。あなたの大切な1票を生かすため、必ず投票に行きましょう。

問い合わせ先

森町選挙管理委員会(役場総務課内)
☎85-6300

投票日 **7月10日(日)**です投票
時間午前7時00分～
午後8時00分

投票所は次の7会場です

投票区	区域	投票所
第1	三倉地区	三倉総合センター (森町森林組合事務所・隣)
第2	天方地区	大鳥居公民館 (大鳥居町内会・地区集会場)
第3	森地区 北部	森中学校体育館 (森中学校敷地内)
第4	森地区 南部	森町町民生活センター (森町役場・隣)
第5	一宮地区	一宮総合センター (一宮幼稚園・北)
第6	園田地区	園田総合センター (園田地区コミュニティ防災センター)
第7	飯田地区	飯田総合センター (飯田地区コミュニティ防災センター)

※投票所入場券に記載されている投票所をお確かめのうえお出かけください。

◆投票所と投票時間

7月10日の投票日には、入場券に記載された投票所で投票ができます。各投票所の投票時間は、午前7時から午後8時までです。

◆投票できる人

公職選挙法の改正により、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。これにより、7月10日現在において、年齢満18歳以上(平成10年7月11日以前の生まれ)の日本国民で、平成28年3月21日以前から引き続き森町に住んでいる人(森町の選挙人名簿に登録されている人)が投票できます。

また、町外へ転出した人でも、転出時期によっては森町で投票することがあります。詳しく知りたい人は選挙管理委員会にお問合せください。

※平成28年3月22日以後に森町に転入した人で、前の住所地の市区町村の選挙人名簿に登録されている人は、前の市区町村で投票することができます。

◆期日前投票制度により
投票ができます

選挙期日(7月10日)に仕事や旅行などで投票できない人は、「期日前投票」ができます。

入場券の裏面に「宣誓書」の様式が印刷されています。期日前投票所を利用する人は、あらかじめ、宣誓書に必要事項を記入して投票所にお持ちください。

◆投票期間

6月23日(木)～7月9日(土)

◆投票時間

午前8時30分～午後8時

◆投票場所

森町町民生活センター1階

〔期日前投票所〕(森町役場・隣)

◆病院などの不在者投票

指定された病院や施設などに入院、入所していて、選挙期日に投票所で投票できない人は、その入っている施設等の責任者に申し出てください。不在者投票の投票期間は、期日前投票と同じです。

◆郵便投票による不在者投票

身体に重度の障害のある身体障害者手帳、戦傷病者手帳の所有者または、介護保険の被保険者証の要介護状態区分「要介護5」の人で、事前に郵便投票証明書の交付を受けた人は、郵便投票の請求により投票できます。

◆入場券を確認してください!

各世帯には、有権者の氏名が記載された三つ折りで圧着されたハガキが送られ、広げると同一世帯内の人(最大4人分)の入場券が印刷されています。有権者が5人以上の世帯には、複数届きます。自分の名前の書かれた部分を切り離して、投票所にお持ちください。

◆入場券がなくても
投票ができます!

入場券を紛失した場合や届かなかった場合は、投票所の係員に申し出てください。入場券を再発行します。

「協働まちづくり推進事業」に参加してみませんか

☎ 役場企画財政課企画係 85-6305

地域の公共的な課題に、自主的に取り組む町民の活動を支援するため、平成19年度から始まった「森町協働まちづくり推進事業」。これまでに、公共施設の美化活動や地域活性化活動など、様々な団体における協働の取り組みが広がっています。

■「協働まちづくり推進事業」とは

公園の清掃活動や地域の活性化イベントなど、対象となるまちづくり事業に自主的に取り組む皆さんを支援するものです。申請のあった活動に対して、町で総合的に判断し、予算の範囲内において補助金を交付します。

■対象の事業

- ① 公共施設管理事業
道路、公園などの公共施設の管理または美化活動
- ② 地域活性化事業
自然、歴史等地域資源を活かした地域活性化に取り組む活動
- ③ 地域活動推進事業
子育て、福祉、防犯など地域課題に取り組む活動

④ その他事業

■申請するには

まずは、役場企画財政課まで、電話または直接お問い合わせください。



「みんなで森はたる事業」
(団体名：森はたる実行委員会)
(事業区分：地域活性化事業)



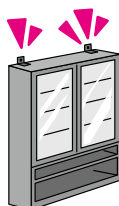
「三倉小協働ボランティア事業」
(団体名：これからの三倉を考える会)
(事業区分：公共施設管理事業)

家具転倒防止事業を実施しています

☎ 役場総務課防災係 85-6302

大地震に備え、家具などの早めの固定を！

町では、大地震に備える防災対策のひとつとして、「森町家庭内家具等転倒防止事業」を実施しています。家具の移動や転倒による被害を防止するため、まだ家具固定をされていない人は事業の利用をお願いします。



対象世帯

森町に住所を有する世帯
※初回のみ対象（以前に事業を利用した世帯は対象外となります）

固定台数

各世帯5台まで

事業費

1台固定につき、
4,000円

世帯負担額

事業費の1/6以内
※ただし、次に該当する世帯は、費用負担はありません。

せん。

- ① 65歳以上の人のみで居住する世帯
- ② 身体障害者手帳の等級が1級または2級の人が居住する世帯
- ③ 介護保険法による介護認定を受けている人が居住する世帯
- ④ 療育手帳の交付を受けている人が居住する世帯
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人が居住する世帯

■申請方法

申請書に必要事項を記入・押印のうえ、役場総務課防災係へ提出をお願いします。申請書は、防災係窓口・森町建築工業組合・町ホームページからお取り寄せください。

■施工業者

町が委託した森町建築工業組合の工務店・大工



広告

住まいのことなら森町建築工業組合におまかせ！
親身な「仕事」がモットーです

設計・新築・増改築・小工事
修繕・各種リフォーム
家具転倒防止・耐震工事

家具転倒防止事業委託事業所
森町建築工業組合

天方	森					一宮		園田			飯田			
谷口建築	(有)石橋建築	(有)加藤建築	太田建設	ハウスキッズ	村澤建築	山下建築	大川建築	菅沼建築	高木建築	草ヶ谷山本建築	(有)大寶建設	(有)ムラマツ住建	(有)ヤマニシ建築	岩崎工務店
													杉山建築	建築工房手とて
													竹内建築	森と樹のお家

日本赤十字社を通じて 震災義援金を寄贈

渡辺バレエ教室

5月9日、渡辺バレエ教室の生徒と渡辺千昌代表が保健福祉センターを訪れ、東日本大震災の被災地へ51,822円、熊本地震の被災地へ5万円の義援金を贈りました。これは3月の創立15周年記念公演で来場者から寄せられた善意です。



渡辺バレエ教室の皆さん

森のまつり若衆一同

5月20日、「森のまつり」若衆の各社長らが、町長室を訪れ、熊本地震の被災地へ294,665円の義援金を手渡しました。大当番社長を務める小倉奉典さんは「町内14社の若衆から集まったお金です。被災された皆さんのために役立ててください」と太田町長に手渡しました。

広報モニターさん お世話になります

5月12日、森町広報モニター会議を開き、各地区から選任した7人の広報モニターの皆さんに委嘱状を手渡ししました。



「森のまつり」若衆の皆さん

平成17年度から始まった「広報モニター制度」では、町広報紙への意見・要望や身近な地域の情報、町政への意見などを提供していただいています。

◇広報モニター（敬称略）

三倉 岡戸章夫（中村）
天方 船木 保（問詰）
森 太田和子（向天方上）
小澤洋一（本町）

一宮 菅沼あかね（片瀬）
園田 武藏島悦子（円田）
飯田 山本絵美（上飯田）

森町体協総会を開催



総会のようす

森町体育協会（小澤哲夫会長）は5月13日、総合体育館「森アリーナ」研修室で本年度の総会を開きました。総会には約60人が参加し、昨年度、日本小学生ソフトボール国際親善大会で優勝した笠原翔さん（泉陽中1年）、第16回静岡県市町対抗駅伝競走大会で森町の区間記録更新者の4人らが表彰されました。また、前年度の各支部長への感謝状贈呈や、前年度事業報告・本年度事業計画などの承認を行うことで、森町のさらなるスポーツ振興を確認し、晴れやかに新年度のスタートを切りました。

森小卒業生が 門標寄贈

森小に地元木材を使用した門標が寄贈され、5月16日、8年ぶりに正門の門標が掛け替えられました。寄贈したのは同校の卒業生である宮地二郎さん（開運町）と書道愛好家の栗田芳安さん（同）。宮地さんがひのき材を提供し、栗田さんが「森町立森小学校」と揮毫しました。森小では1973年（明治6年）の開校以来、地元産の木材を使った門標を掲げています。劣化のため、学校側が依頼をしました。代表児童6人が丁寧に掛け替えた後、寄贈者2人に感謝の気持ちを伝えました。



寄贈した宮地さん（左から3人目）と栗田さん（同2人目）

森町防災連絡会を 開催



旭が丘中学校区の防災資機材説明の様子

町では、町民の防災意識の高揚と防災情報の共有化を図るため、5月17日から19日にかけて中学校区別に防災連絡会を開催しました。連絡会には、各地区の町内会長や社会教育委員、主任児童委員、幼小中高の学校関係者ら計180人が出席し、役場防災担当者から防災に関わる学校と地域連携のあり方や避難所の開設・運営、原子力災害対策についての説明を受けました。また、避難所となる施設の防災に関する取り組み例や避難所配置図の確認を行い、会議終了後には屋外で防災倉庫内の資機材の取扱い説明を受けました。

森の夢づくり大学がスタート



開講式の様子

森町教育委員会は5月28日、今年度の「森の夢づくり大学」開講式を文化会館で開催しました。町民の生涯学習の場として今年で10年目を迎える同大学。49の講座に述べ579人の学生が参加し、住民参加型の大学として親しまれています。開講式では、集まった約300人の学生たちの前で理事長の比奈地敏彦教育長が「学ぶことの楽しさを存分に味わってください」と挨拶しました。今年度から、学長は袴田克臣さん、副学長は桑原栄次郎さんが務められます。

病院目標管理発表会開催



発表する中村院長

森町病院「第17回目標管理発表会」が5月28日、文化会館小ホールで開催され、病院職員のほか太田町長、町議会議員、病院友の会の会員などが参加しました。中村院長が病院全体の事業報告と今後の目標を発表し、今年度の病院キャッチフレーズ「日々進化」のイメージイラストを示し「今年は一人一人が日々進化を目指して頑張りましょう」と職員に呼びかけました。各部署からは、それぞれの取り組みをアピールする発表がありました。また、前年度、論文発表や国家資格取得などで功労のあつた職員が表彰されました。

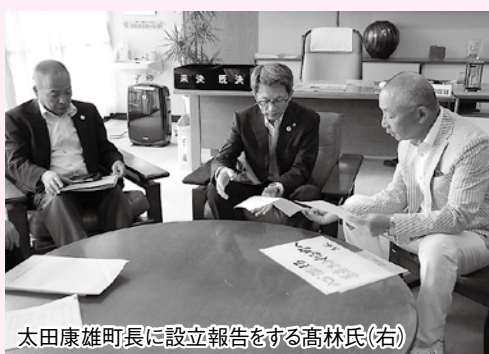
振り込め詐欺に気をつけて!



呼びかけをする森町消費者クラブの会員たち

森町消費者クラブ（岡田スミエ会長）では毎年5月に実施される消費者月間に合わせ、5月30日、消費者月間啓発キャンペーンを行いました。同クラブの会員7人と袋井警察署の職員2人が、町内スーパーの出入り口など3箇所でのぼりを持って呼びかけを実施。悪質商法にひっかからないための心得5か条などが書かれたシールや、振り込め詐欺への注意を促すふせんなどが入った、啓発グッズ130セットを配り、振り込め詐欺や悪質商法の被害防止を呼びかけました。

「森町青少年スポーツ・文化振興基金」高林賞」が設立されました



太田康雄町長に設立報告をする高林氏(右)

5月26日、会社役員高林滋さん（本町）が役場町長室を訪れ、太田康雄町長に「森町青少年スポーツ・文化振興基金高林賞」の設立報告をしました。町内で個人が基金を設立するのは初めてのことです。基金の額は3千万円で、年間200万円を限度とし、個人は上限10万円まで、団体は上限20万円までで、個々の助成の可否・助成額は選考委員会に決定されます。成績を問わずに模範的な活動に対する助成も設置されました。

高林さんは森町で生まれ育ち、高校卒業後、東京で仕事を始め、30代の時に知人とともに起業。東京と森町を行き来しながら、会社経営を続けてきました。約一年前から森町で過ごす時間が長くなり、ふるさとのために恩返ししたいという強い思いが生まれ、未来の森町を担う青少年を応援する基金設立を考えたと話しました。町長は「身近なところで賞が出来るのは子どもたちの励みになる。大変ありがたい。また、私財を投じてこのような基金を設立してくださる人が森町にいることを誇りに思います」と感謝を述べました。

助成の対象となる期間は今年1月から。募集は来年1月から始まります。詳しくは町のホームページをご覧ください。どうか、事務局までお問い合わせください。

問 森町青少年スポーツ・文化振興基金高林賞事務局（森町総合体育館内森町体育協会事務局） ☎8514192



かしわ餅作りに挑戦する親子

もりもり かしわ餅作りに挑戦

アクティ森では、かしわ餅作りやポニー乗馬体験、ミニ新幹線に乗ろう、はたらくるま大集合！などのGWイベントが開催され、多くの行楽客でにぎわいました。5月3日から5日まで開催された、かしわ餅作りでは、参加した親子が仲良く協力。用意されたお餅を3等分すると、平らにのばし、あんこがはみださないように包んでいました。蒸し上がると、さっそくその場で食べたり、家に持ち帰ったりして味わっていました。



フーバを楽しむ飯田地区の皆さん

もりもり 楽しく運動！フーバ教室

5月19日、飯田小体育館で「巡回フーバ教室」が行われました。フーバとは「ふくしバレー・ふだんのくらしをしあわせにするバレーボール」の意味で、運動が苦手な人や高齢者でも手軽に楽しめる新スポーツです。森町スポーツ推進委員会が普及のため町内6地区を巡回して実施しているもので、この日は、飯田地区で開催し40人が参加して心地良い汗を流しました。



武家風を揚げる町民ら

もりもり 初子祝う「武家風」あがれ！

5月5日、太田川河川敷で、江戸時代に領主の嫡子誕生を祝って揚げたことが始まりとされる「武家風揚げ」が行われました。森町の武家風は横長で尾は付けずに、中央上下の2本の糸目で均衡を取りながら揚げるのが特徴です。笛や太鼓の祭り囃子が鳴り響く中、初子の家族や各町内会、祭り若衆らが大小様々な武家風を大空高く揚げ、多くの見物客で盛り上がりしました。



風作りをする親子

もりもり かわいい風作ったよ！

児童館は4月23日、「風作り・風あげ教室」を開催し、11組が参加しました。講師は町内で30年前から風作りをしている北川^{かなえ}鼎さん。今回作成したダイヤ形の風は作りやすく、子どもでも簡単にあげて楽しめるものです。子どもたちは、北川さんが用意した自分の名前が描かれた和紙に、割り竹で作った骨格を貼り付けたり、ひもを通すなどの作業を親や祖父母に手伝ってもらい仕上げました。完成後は、太田川親水公園で風揚げをして楽しみました。



遠高生に語りかけるMILLEAさん

夢を願い続けて！

遠江総合高校で5月18日、プロのポップス歌手MILLEAさんを迎えて「遠高講座」が開催されました。MILLEAさんは北海道出身で専門学校を卒業後に地元で就職。その後、歌手の夢を追って上京し、昨年デビューを果たしました。生徒の質問に答える形で自分の体験を話すと、「いつスタートラインをきっても遅くはない。願い続けること、信じるのが大切」と語りかけました。講演後には歌声を披露し、生徒たちを魅了しました。



熱心に聞く参加者の皆さん

教えて！ 子育てのコツ

子育て支援センターは5月11日、「子どもの五感に響く子育てのコツ」をテーマに子育てセミナーを開催しました。講師は静岡県子育てサークル育成アドバイザー増田おさみさん。子どもたちは散歩や砂・泥・水遊びなどで、さまざまな匂いや感触などを体験して五感を養っていくと話し、絵本を読んであげてから遊びに出かけたり、「きれいなお花があるね」などと言葉掛けをしたりするとより五感に響いていいとアドバイスをしました。



大洞院の小川で遊ぶ森小2・5年生

ふるさと自慢を探して探検！

森小の全校児童353人は5月6日、学区内を探検しながら自分たちの住む地域の自然・歴史・文化に触れる「森っ子ペア遠足」を開催しました。子どもたちは1・6年生、2・5年生、3・4年生のペア学年にわかれて出発。大洞院や天方城趾、太田川親水公園など、力を合わせてそれぞれのゴールを目指しました。6年生たちはペアとなる1年生の手を引きながら、わかりやすく名所を説明したり、リーダーシップを発揮したりして、仲間づくり、絆づくりを深めていました。



指導を受けてスキンシップする参加者

優しくなでてリラクゼーション

森町赤十字奉仕団研修会が5月27日、文化会館小ホールで開催され、各地区団員や奉仕団研修部員たちが、認知症高齢者への対応と、肩や背中をやさしくなでるスキンシップを学びました。このスキンシップは手の温もりが伝わることで癒され、リラクゼーション効果が得られるとされています。日本赤十字社静岡県支部の講師から指導を受けながら、ペアになって体験。参加者からは「気持ちいい」などと感想があり、効果を実感していました。

私たちが歌い届けます 「夢 未来 森町」



太田町長に記念 CD を届けたキャンペーン・シンガーたち

森町合併60周年を町民みなさんでお祝いしようと、住民有志「遠州森夢力の会」の皆さんの手によって昨年完成した記念歌「夢 未来 森町」。

町では、森町賛歌に位置づけ、同報無線の時報として流すほか、各イベントで披露しています。

このほど、記念CDが完成し、歌唱を担当したキャンペーン・シンガーらが太田町長に報告しました。

※記念CDは役場企画財政課で無償配布しています。

元気で明るいキャンペーン・シンガーたち

5月18日、森町役場を訪れたキャンペーンシンガーは、公募で選ばれた4人の中学生たち。今年1月の「歌いまいか！コンサート」で初披露された美しい歌声は、ふるさと森町を想う気持ちが込められた「夢 未来 森町」の楽曲と見事に調和して聴衆を魅了しました。

▲山浦紗菜さん(旭が丘中3年)
小さい頃から歌うことが大好き。歌えるって何て最高なんだ！と思って活動しています。



▲榊原愛子さん(旭が丘中3年)
音楽の授業が大好き！将来の夢は歌手なので、第一歩を踏み出すために挑戦しました。



「最初はソプラノ・アルトのきれいなハーモニーを作るのに苦労した」と語る4人ですが、同級生女子の結束と30回以上に及ぶ練習で克服。「人は落ち込むときもあるけど、私たちの歌声を聞いて、笑顔になってくれたらいいな」と語り、今後とも町内の各イベントで、元気なハーモニーを届けます。

▲鶴見優花さん(旭が丘中3年)
歌は好きだけど人前に立つのは苦手。その克服のために挑戦し、だいぶ克服できました。



▲亀沢麻奈さん(森中3年)
歌うことが好きだし、ボランティアに参加する良い機会と思いチャレンジしました。



若手町職員が町を元気に／森女HAPPYプロジェクト

「森女」が森町を楽しむガイドを作成

町では、若い女性の人口減少を食い止めるため、20〜30代の若手女性職員12人によるプロジェクトチーム「森女HAPPYプロジェクト」を昨年5月に発足し、女性ならではの視点で議論・提案を行っています。昨年10月に策定した「森町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、平成31年までに出生数を129人から150人とする数値目標を掲げていることから、主に同世代の若者に森町を知ってもらい、住んでもらうきっかけにしようとして、若者が森町で一日過ごすならどんなコースがよいか」をテーマに、各メンバーが提案した手作りガイドマップを作成しました。付き合っって間もないカップル向けのデートプラン「まったりもりまち ふたり占め」や、オススメの和菓子店や飲食店を紹介する「もりまち つまみ食いプラン」など観光・グルメ情報が満載の内容です。

同プロジェクトは今後も継続し、今年度は「移住・定住」をテーマに取り組みます。



ガイドマップを作成したプロジェクトメンバーたち

「森町を巡る休日のおすすめコース」ガイドマップ (オールカラー26ページ)

**大変申し訳ありませんが、
現在リニューアル中です。**

配布場所：役場企画財政課 (本庁舎2階)
問：役場企画財政課企画係 ☎85-6305



在宅医療・介護に関する 講演会について

公立森町病院 ☎85-2181

在宅医療・介護連携推進事業により、次の講演会を開催します。

★認知症講演会

日時：平成28年7月2日（土）
15：00～（14：30受付）

会場：森町文化会館小ホール

内容：①「森町の高齢者の現状」について…

森町地域包括支援センター職員

②「認知症講演会」…

演題「認知症の最近の話題と課題」

講師：浜松医大 副学長 宮嶋裕明先生

認知症治療の現状と課題について、皆さんと一緒に理解を深めましょう！

対象：医療・介護・保健福祉関係者、一般市民の皆さん



★在宅医療・介護講演会

日時：平成28年7月23日（土）
13：30～（13：00受付）

会場：森町文化会館小ホール

内容：①「森町の高齢者の現状」について…

森町地域包括支援センター職員

②「講演会」…

テーマ「地域で最後まで住み続けるために」

講師：土屋幸己氏（公益財団法人さわやか福祉財団 戦略アドバイザー）

対象：医療・介護・保健福祉関係者、一般市民の皆さん



いずれも申し込み不要で無料の講演会です。

是非、皆さんお越しください。



森町地域包括支援センター（役場保健福祉課）

☎ 85-6341

主催

公立森町病院（在宅医療支援室）

☎ 85-2181



しずおか 市町対抗駅伝に向けスタート！



挨拶をする小澤実行委員長

12月3日（土）に静岡市で開催される第17回静岡市町対抗駅伝競走大会に向け、森町実行委員会は5月27日、総合体育館で初会合を開きました。統括責任者の比奈地教育長から小澤哲夫実行委員長に委嘱状が手渡され、小澤実行委員長から「3位入賞以上を目指していきたい」と挨拶があり、我々が森町駅伝チームが力強くスタートを切りました。

日本空手道尚武会森町道場が第38回 東海地区少年少女空手道大会で頑張ったよ



日本空手道尚武会森町道場の皆さん

5月5日（木）／愛知県武道館

形の部 ●小学生5.6年生女子の部【準優勝】大瀧由子（森小5年）

●小学校6年生A【茶黒】の部【3位】萩原昂弥（飯田小6年）●中学校2.3年生男子の部【3位】加藤瑞貴（浜松修学舎中2年）

組手の部 ●小学校2年生Aの部【準優勝】前川惺雲（飯田小2年）

●小学校3年生Aの部【3位】前川諒雲（飯田小3年）●小学校5.6年女子の部【優勝】藤田華月（宮園小6年）【準優勝】大瀧由子（森小5年）●中学校2.3年生男子の部【3位】加藤瑞貴（浜松修学舎中2年）

森ジュニアバレーボールクラブが ファミリーマートカップ 第36回全日本バレーボール小学生大会 県大会出場！

森ジュニアバレーボールクラブが5月15日に開催された西部大会を勝ち抜き、6月19日に開催される県大会に出場します。



森ジュニアバレーボールクラブの皆さん

「応援してくれた皆さんに感謝の気持ちを忘れず、最後まで頑張ります！」



健康・医療 7月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

三丸会館(三倉大久保)

22日(金)9:00~11:00受付

健診・講座・講演会など

●集団健診

26日(火)、27日(水)

所 三倉総合センター

28日(木)~8月8日(月)※日曜日を除く

所 総合体育館

問 保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330

●認知症講演会

「認知症の最近の話題と課題」

2日(土)15:00~

所 文化会館小ホール

問 地域包括支援センター ☎85-6341
森町病院管理課 ☎85-2181

●在宅医療・介護講演会「地域で最後まで住み続けるために」

23日(土)13:30~

所 文化会館小ホール

問 地域包括支援センター ☎85-6341
森町病院管理課 ☎85-2181

●ボディークを楽しむ会

19日(火)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330

●Let's Enjoy ポールウォーキング
「半夏生観察(鍛冶島)」

12日(火)9:30~14:00

集合場所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター
☎85-6341おでかけ・
催し

7月

●あじさい園開園(極楽寺)

3日(日)まで

所・問 極楽寺 ☎89-7407

●ききょう園開園(香勝寺)

24日(日)まで

所・問 香勝寺 ☎85-3630

●山名神社天王祭お舞奉納
(国重要無形民俗文化財)

16日(土)、17日(日)16:00~

問 森町観光協会 ☎85-6319

●森のKトラ市

23日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森のKトラ市実行委員会
(商工会内) ☎85-3126

●古着市

17日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連

☎090-1472-6189

アクティ森イベント情報

☎85-0115 夏休み無休

アクティ森で自然とふれあう夏

16日(土)~8月31日(水)

鮎のつかみ取り(土日・お盆期間)、

川のYeah!(川遊び)、

クワガタ・カブトムシ館、

カヌー体験など



知って肝炎! 7月28日は日本肝炎デー

日本人の肝臓病でもっとも多いのは、ウイルスの感染によって肝臓が炎症を起こすウイルス性肝炎です。肝臓の炎症が続き細胞が壊れて肝臓の働きが悪くなる病気で、肝臓病全体の約80%を占めています。

肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、自覚症状がないまま病気が進行することがあります。肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査を受けないとわかりませんので、必ず一度は肝炎ウイルス検査をお受けください。町では健康診査事業として肝炎ウイルス検査を実施しています。

問 保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330



ミキホール公演ガイド

ブラザーズ5 アコースティックライブ

7/9 開場 15:30
開演 16:00入場料(税込): 友の会 5,500円
全席指定 一般 6,000円

ところ: 森町文化会館 大ホール

チケット
好評発売中!!※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町ミキホール文化振興会

第19回 遠州艶歌の集い

7/31 開場 13:30
開演 14:00特別ゲスト: 弘田三枝子
入場料(税込): 友の会 2,000円
全席自由 一般 2,000円

ところ: 森町文化会館 大ホール

チケット
好評発売中!!※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町ミキホール文化振興会

クラシックコンサート

静岡の誇る名手たち 全席自由

8/20 開場 13:30
開演 14:00入場料: 友の会 2,200円
(税込) 一般 2,500円
高校生以下 1,500円

ところ: 森町文化会館 大ホール

チケット
好評発売中!!※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町ミキホール文化振興会
共催: ハルモニアハウス上記公演のチケット
のお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/
焼津藤楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード:ブラザー
ズ5:291-355、クラシック:296-668、高橋竹山:294-966、田原俊彦:299-589、森麻季:301-568) ※取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

津軽三味線 高橋竹山コンサート

9/11 開場 13:30
開演 14:00ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 2,700円
全席指定 一般 3,000円

高校生以下 1,500円

チケット
好評発売中!!※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町ミキホール文化振興会 共催: 劇芸

田原俊彦

TOSHIHIKO TAHARA
DOUBLE "T" TOUR 201610/2 開場 16:00
開演 16:30ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込):

全席 友の会 6,000円

指定 一般 6,500円

※4歳以上有料/3歳以下のお子様1人まで膝上鑑賞可。

主催: 森町ミキホール文化振興会

チケット発売日

友の会: 6月25日(土) いずれも
一般: 6月26日(日) 9:00~
電話予約: 6月28日(火)

森 麻季 ソプラノ・リサイタル

10/30 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込):

全席 友の会 3,500円

指定 一般 4,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会 共催: ミキホール友の会

チケット発売日

友の会: 7月23日(土) いずれも
一般: 7月24日(日) 9:00~
電話予約: 7月26日(火)



納税など
(納期限8月1日)

7月

- 固定資産税・都市計画税…第2期分
- 国民健康保険税 ……第1期分



図書館

新刊情報

絵本 「てるてるぼうずとふりふりぼうず」
せなけいこ 作・絵 金の星社

雨が降ると
嬉しい犬と、
雨が嫌いな
猫。猫はてる
てるぼうずを
作りお天氣の
歌を、犬はふ
りふりぼうずを作り雨の歌を歌いま
す。てるてるぼうずとふりふりぼうず、
どっちが勝つでしょう？



一般書「亡者たちの切り札」
藤田宜永 著 祥伝社

誰もが踊り狂った
バブルの果て、友は
なぜ、その手を汚し
た？拉致、殺人、不正
融資、政界の闇…。
ハードボイルドの旗
手が放つ、渾身の犯
罪サスペンス。



一般書「もっとおいしくなる超・冷凍術」
西川剛史 著 洋泉社

おいしくなる、料
理が楽になる、栄養
価をアップできる。
いいことづくしの冷
凍生活を始めましょ
う！「冷凍生活アドバ
イザー」として活躍
する著者が、食材別
の冷凍術と、冷凍食
材でつくる簡単料理のレシピを紹介。



岡 森町立図書館 ☎85-1113

(9:00～17:00 水曜のみ19:00ま
で、月曜休館)



相談 7月

- **人権相談** 所 町 問 住
7日(木) 13:00～15:00
- **行政相談** 所 町 問 住
7日(木) 13:00～15:00
- **年金相談(要予約)** 所 町
20日(水) 9:30～12:00
問 掛川年金事務所
☎0537-21-5521
- **消費生活相談**
平日8:30～17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- **心配ごと相談** 所 保 問 社
4日(月)、19日(火) 9:00～12:00
- **結婚相談** 所 保 問 社
10日(日) 9:00～11:30

- **障がい等地域生活相談室(要予約)**
(知的・発達障がい) 所 保 問 保
8日(金)、22日(金) 9:00～16:00
- **こころの相談窓口(要予約)**
(精神疾患など) 所 保 問 保
19日(火) 13:30～15:00
※予約受付 1週間前まで
- **暮らしの何でも相談(電話相談)**
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 役場保健福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 7月

健診・相談

所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- **保健のしおり交付**
4日(月) 受付9:30～9:45
- **1歳児相談**
1日(金) 受付9:00～9:30
- **2歳6か月児相談**
8日(金) 受付9:00～9:30
- **3歳児健診**
13日(水) 受付13:15～13:45
- **赤ちゃん健康相談**
19日(火) 受付9:30～11:00

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- **おはなしぶんこ**
毎週土曜日 10:30～11:00
- **七夕会**
2日(土) 10:00～13:00
- **作ってみよう**
3日(日) 14:30～15:00
- **移動児童館(飯田小)**
6日(水) 15:00～16:30

- **絵手紙教室**
9日(土) 14:30～15:30
- **折り紙教室**
16日(土) 14:30～15:30
- **バス遠足**
23日(土) 9:30～16:00

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- **森のくまさん広場**
毎週火曜日 11:00～11:30
- **すくすくクラブ**
7日(木) 10:00～11:00
- **移動子育て支援センター**
(園田総合センター)
15日(金) 10:00～11:30
- **リトミックランド**
21日(木) 10:30～11:30
- **のびのびクラブ**
28日(木) 10:00～11:00
- **子育てセミナー**
30日(土) 10:00～11:30

くらしのヒント



全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

～ひとりで悩まず、電話してください～

「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待などに困っていたら、お電話く
ださい。

期 間 6月27日(月)～7月3日(日)

時 間 平日8:30～19:00、土日10:00～17:00

フリーダイヤル **0120-007-110**

主 催 静岡県方法務局、静岡県人権擁護委員連合会

り実施します。

と き 8月28日(日) 9:00～

ところ 中遠総合庁舎

(磐田市見付3599-4)

申込期間 6月27日(月)～7月29日(金)

申 込 中遠農林事務所森林整備課

☎37-2301

手数料 5,200円(静岡県収入証紙)

(一部免除者3,900円)

※狩猟試験を受ける人は、7月18日(月・祝)に静岡労政会館で開催される(社)静岡県猟友会主催の予備講習会(申込期限6月30日(木))に参加することをお勧めします。

問 役場産業課林政係 ☎85-6317

平成28年度静岡県下水道排水設備工事責任技術者試験

県内で公共下水道の排水設備工事を行う工事店には、静岡県下水道協会に登録された責任技術者の専属が義務付けられています。

受験資格 20歳以上で学歴に応じた実務経験を有する人

願書配布 7月1日(金)から役場上下水道課で配布

申込期間 7月19日(火)～7月29日(金)

試験日 10月19日(水)

試験会場 静岡商工会議所静岡事務所会館(静岡市葵区)

受験料 4,000円

問・申

役場上下水道課下水道管理係

☎85-6327

静岡県下水道協会

☎054-251-2870

中東遠看護専門学校組合 (東海アクシス看護専門学校) 職員募集

職種・採用予定人員 実習指導教員または看護教員どちらか1人

募集期間 8月1日(月)～31日(水) 17:00必着

試験 9月下旬(応募者には後日連絡)、東海アクシス看護専門学校および袋井市役所にて、作文と面接試験

採用時期 平成29年4月

問・申 東海アクシス看護専門学校総務課庶務係 ☎43-8111

浜松職業能力開発短期大学校 電気技術科入校生募集

電気工事士、電気主任技術者などの資格取得を目指すカリキュラムと企業実習で電気のスぺシャリストを育成します。

訓練期間 10月から2年間

応募資格 おおむね40歳以下の人で、高等学校卒業または高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められる人

募集期間 7月1日(金)～9月7日(水)

問・申 浜松職業能力開発短期大学校 ☎053-441-4444

アクティ森夏休み 高校生アルバイト募集

森町体験の里アクティ森では夏休みの高校生アルバイトを募集します。

就業期間 7月16日(土)から8月31日(水)の間

※日数、時間などは応相談

応募期間 7月末まで

※仕事内容や時給など、詳しくはお問い合わせください。

問 森町体験の里アクティ森 ☎85-0115

親子食農体験教室 参加者募集

中遠地域農山漁村ときめき女性連絡会では、「食」や「いのち」の大切さを感じていただきたく、『親子食農体験教室』を開催します。

と き 7月26日(火) 9:30～13:00

ところ 豊岡中央交流センター(磐田市竜貴地76-5)

内 容 バター＆ピザ作り体験、絵本の読み聞かせ

対象者 小学生親子15組

参加費 1家族につき 1,000円

申込方法 電話またはFAXで7月19日(火)までに連絡

申・問 静岡県中遠農林事務所企画経営課

☎37-2269、FAX 37-2280

親子現場見学会 参加者募集

と き 8月4日(木) 8:20～16:50

集合場所 袋井建設業会館(袋井市三門町11-12)

見学先 川越火力発電所、川越電力館「テラ46」、ソーラーパネル移設工事現場(三重県)

対象 小・中学生とその保護者の親子20組40人(応募者多数の場合は抽選)

申込方法 所定の申込書に記入の上7月15日(金)までにFAXで申込み

申・問 袋井建設業協会

☎42-4338

HP <http://www.fukuroi-kenkyo.or.jp/>

地方創生の実現に向けた規制改革に関する提案を募集します!

県では、人口減少の克服を目指す地方創生の実現に向け、その阻害要因となる規制の改革のうち県や県内市町の条例等に基づく規制の改革に関して、具体的な提案を募集しています。

提案方法 県HP上で電子申請または以下の①～⑤の項目を記入した提案書を、郵送またはFAXで送付。

①提案事項名、②提案する具体的な規制改革の内容、③具体的な支障事例等、④規制条例等の具体名(分かる場合)、⑤提案者情報(氏名、住所、電話番号は必ず記入)

問 県地域計画課

☎054-221-2220、FAX 054-271-5494

催し

東海アクシス看護専門学校 オープンキャンパス

と き 8月4日(木) 9:30～12:00、13:30～16:00、8月6日(土) 9:30～12:00

ところ 東海アクシス看護専門学校(袋井市上田町267-30)

対象者 入学希望者(保護者同伴可)

内 容 学校説明、学生募集について、模擬授業体験、施設見学、個別相談、在校生との懇談会

申込方法 電話、ファックス、ホームページ、Eメールで

申込期間 7月1日(金)～27日(水)

※定員に達し次第締切り

問・申 東海アクシス看護専門学校総務課 ☎43-8111、FAX 43-8122

Eメール axis-ns01@za.tnc.ne.jp、ホームページ <http://www4.tokai.or.jp/axis-ns/>

不登校・ひきこもり 全国親の会浜松大会開催

と き 7月3日(日) 10:30～16:15

ところ 浜松市福祉交流センター(浜松市中区成子140-8)

講師 金盛浦子氏(東京心理教育研究所所長)、石川泰氏(同 臨床心理士)

内容 体験談と質疑応答、自律訓練法とグループディスカッション

その他 電話または参加申込書を郵送・FAXで申込み。参加料無料

申・問 NPO法人SEPY倶楽部

☎03-3942-5006、FAX 03-5940-4030

お知らせ

労働保険料などの 申告・納付はお早めに

労働保険の概算・確定保険料および石綿健康被害救済法の一般拠出金の申告・納付期間は7月11日(月)までです。手続きはお早めをお願いします。

問 コールセンター ☎0120-949-732、静岡労働局労働保険徴収課 ☎054-254-6316 または最寄りの労働基準監督署

道路へ張り出した樹木などの 伐採について

道路上に沿道の草木や樹木が張り出していると、車や歩行者が通行するときに、大変危険です。

事故を未然に防ぐよう、土地の所有者が責任をもって伐採されるようお願いします。



問 【町道】役場建設課 ☎85-6325
【国道、県道】袋井土木事務所維持管理課 ☎42-3215

富士山マイカー規制の お知らせ

富士山の自然保護と渋滞のない安全で快適な登山を目的にマイカー規制を実施します。規制期間中はマイカーの通行ができません。有料の乗換駐車場(駐車料金は1台あたり1000円)を利用し、有料のシャトルバス・タクシーにお乗換ください。

○富士宮口(富士山スカイライン)
7月9日(土) 9:00～9月11日(日)
12:00 連続65日間

○須走口(ふじあざみライン)
7月10日(日) 0:00～9月10日(土)
21:00 連続63日間

問 県道路企画課
☎054-221-3359

相談

ひきこもり個別相談・ 家族教室(交流会)

西部保健所では、お子さんのひきこもりに悩む家族がひきこもりについて学び、解決に向けて考える場を設けています。

と き 個別相談①: 第2木曜日午後
個別相談②: 第4木曜日午前
家族教室(交流会): 第4木曜日午後
6月23日、8月25日、10月27日、
12月22日、平成29年2月23日

ところ 中遠総合庁舎西館2階
(磐田市見付3599-4)

対象 原則として森町、磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、御前崎市、湖西市に在住している人
※ご家族だけでも相談可。なるべく両親または家族2人以上そろっての参加をお勧めします。

申込方法 完全予約制。個別相談のみの申し込みは可能。家族教室への参加をご希望される人は、まずは個別相談にお申し込みください。

問 静岡県西部健康福祉センター福祉課 ☎37-2252

薬物依存・アルコール依存相談 のお知らせ

薬物依存やアルコール依存に悩む人とそのご家族は、ぜひお気軽にご相談ください。

と き

【薬物依存相談】原則、毎月第1・第3火曜日、午後1時から4時
※1月の相談は第2火曜日

【アルコール依存相談】原則第2・第4月曜日、午後1時から4時
※10月、1月の相談は第3月曜日

ところ 静岡県精神保健福祉センター(静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎別館 2階)

その他 1回の相談時間: 約45分
相談料無料 秘密厳守

申し込み 予約制(相談日の前週の金曜日までに電話にてお申し込みください)

問 静岡県精神保健福祉センター
☎054-286-9245

募集

平成29年度採用町職員 (高校卒)の募集

町では、平成29年度採用の町職員(高校卒)採用試験を次のとおり行います。

職種・募集予定人員

土木技術(高校卒) 若干人

受験資格

- ・地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人
- ・土木技術…平成4年4月2日以降に生まれた人で、平成29年3月までに高校を卒業または卒業見込みの人で、該当専門科目を履修した人、または履修見込みの人

第1次試験日・会場

9月18日(日) 保健福祉センター

申込期間

7月19日(火)～8月8日(月)

問・申 役場総務課職員係

☎85-6301

エンジョイ!ハンティング 大自然に挑戦してみませんか!?

今年度の狩猟免許試験を次のとお

編集後記

キーボード

▼梅雨の季節がやってきました。じとじと憂鬱。そんな気分を晴らすため、雨を表現するすてきな日本語を調べてみました。春雨・五月雨・時雨など季節ごとに違う雨、涙雨など心情と重ねる雨。読み方・意味は調べてみると面白いかも。多様な表現に日本語の奥深さを感じました。

(ま)

(か)

人の動き

6月1日現在()内は先月比

世帯数……………6,477 (+ 2)

人口 男……………9,386 (－ 7)

女……………9,575 (－ 8)

計……………18,961 (－15)



三倉・天方地区の魅力発信!

森町ツーリズム研究会

かわせみ街道オープンハウス「ぷぶふの日」

春と秋に開催。5月14日、15日の開催で7回目。「ぷぶふ」は「ぶらっと来て、ぶらっと見て、ぶらっと寄って」という意味。



▲江戸時代から続く太慶寺



▲太慶寺近くの壮大な景観 ▲太慶寺住職・阿部さん(三倉大久保)

8年前に古民家に移住してきた早川直之さん、幸恵さん夫妻(問詰)は、オープンハウスに遊びに行っておもしろそうだと感じ、自分たちも参加することに。自分たちの手でリフォームした築約1000年の古民家での暮らしの公開と、自家栽培の野菜の販売、自家焙煎コーヒーの試飲・販売をしています。移住した感想を聞くと「近所の皆さんがやさしく、何かと気に掛けてくれ、とてもなじみやすかった」と直之さん。また「もっと町内の皆さんにも、オープンハウスを知ってもらえたら」と話しました。



このコーナーでは、町のいきいきグループを紹介します。自分たちも出てみたいというグループは、どしどしご連絡ください。

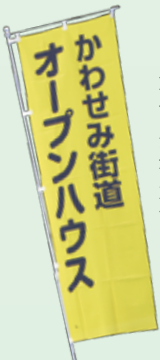
森町ツーリズム研究会では、田舎の魅力をアピールして地域活性化に役立ちたいと、3年前から、かわせみ街道オープンハウス「ぷぶふの日」を開催しています。家や店、工房などを開放して、それぞれの暮らしを紹介したり、創作作品や生産品を販売したりしています。現在の会員はおよそ50人。それぞれ工夫を凝らしておもてなしをしています。



古民家で暮らす早川さん夫妻(問詰)



訪れた人は、黄色いのぼりを目印に巡り、会員との会話や豊かな自然など田舎の魅力を楽しんでいます。次回には秋に開催の予定です。皆さん、おでかけしてみてもいい。会では自分も参加してみたいという三倉・天方地区の皆さんを募集しています。



高野豆腐の豚肉巻き焼き



266キロカロリー、たんぱく質18.3g、脂質16.4g、カルシウム102mg、塩分1.2g

材料

(4人分)

- 豚もも薄切り肉……………200g
- 高野豆腐……………3個
- ししとう……………1/2パック
- しょうゆ…大さじ1と1/2
- はちみつ…大さじ1と1/2
- しょうが汁……………ひとかけ分
- 水……………1カップ
- 小麦粉……………適量
- 塩・こしょう……………少々
- ごま油……………大さじ2

食推協おすすめメニュー♪



作り方

- ①高野豆腐はぬるま湯でもどして水気を絞り、縦4つに切り、表面に薄く小麦粉をまぶす。
- ②豚肉は長さを半分にし、塩・こしょうで軽く下味をつけ、高野豆腐に巻き付ける。
- ③Aの材料を混ぜ合わせる。
- ④フライパンにごま油を熱し、②を入れて両面をこんがり焼き、ししとうを入れて炒めあわせる。
- ⑤③のたれを回し入れてからめ、水分をとばすように炒め煮する。

毎月19日は「食育の日」です。